

設計図書等に対する質問及び回答

工事番号 教

工 事 名 後藤ヶ丘中学校特別教室棟大規模改修ほか建築主体工事

番号	質問内容	頁	回 答
1	仮設計画図及び内訳書では、廊下の仮設間仕切り設置のみ記入があります。その他の指定仮設は無し及び別途と考えればよろしいでしょうか。	A-108 図 内訳書 共通費 P.2	仮設間仕切り以外の仮設(仮囲い・敷鉄板など)については、同時期に施工を行う別途工事で見込んでいます。
2	特殊家具工事について家具詳細図がありません。参考図面を明示願います。		内訳書(大規模改修P.40、41)及び各室改修後平面詳細図に参考品番を明示しております。
3	外壁調査(施工数量調査)の項目に形状寸法として、モルタル塗替え補修とありますが、既存の外壁モルタル塗りを示していると考えればよろしいでしょうか。	内訳書 改修 P.6	お見込みのとおりです。
4	外壁改修工事について設計図に数量記載がありませんが、内訳書の数量を基本とし、施工数量調査により数量の増減を行うということによろしいでしょうか。又、犬走りのクラック補修も施工数量調査の対象として考えればよろしいでしょうか。		調査の結果、内訳書の参考数量と相違がある場合は、協議の対象とします。犬走りも併せて調査の対象とします。
5	仕上表では理科室・家庭科室等の床改修について、モルタル下地既存のまま・ウレタン系塗床撤去となっております。実習台の配管による床補修等は別途と考えればよろしいでしょうか。	A-12～ 14図	設備配管による開口補修は別途設備工事で行います。
6	仕上表と平面詳細図・内訳書では天井吊りテレビ台の記入が異なります。仕上表を正とし、テレビ台は不要と考えればよろしいでしょうか。 (第1美術室・第1理科室・第2理科室・家庭科室(調理))	A- 13, 14 図 A- 42, 52, 56, 60 図	改修後は全ての教室においてテレビ台は不要です。 (改修後各室平面詳細図及び内訳書にテレビ台取付についての記載はありません。)

番号	質問内容	頁	回答
7	仕上表と平面詳細図ではカーテン・カーテンボックスの記入が異なります。仕上表を正とし、カーテン・カーテンボックスは不要と考えればよろしいでしょうか。（技術準備室）	A-13図 A-36図	仕上表(A-13図)、平面詳細図(A-36図)及び天井伏図(A-75図)に記載のとおり施工するものとします。
8	天井開口補強及び天井点検口が内訳書では450角78ヶ所と記載があります。その他の補強等は別途と考えればよろしいでしょうか。	内訳書 改修 P. 15 A-75～ 77図	本工事では内訳書及び図面に記載の数量のみを見込んでいます。設備工事に附帯するその他の下地補強は別途とします。
9	内訳書及び図面にはシーリング撤去が無いようですが、不要と考えればよろしいでしょうか。又、新規シーリングは取合い廻りしかありません。外壁及び梁型の目地は不要と考えればよろしいでしょうか。	内訳書 改修 P. 6	シーリングの打替は想定していないため撤去は見込んでいません。外壁及び梁型の目地について、想定している外断熱工法の仕様では不要と考えています。
10	AW-4数量について内訳書及び建具表では3ヶ所となっていますが、建具記号図では4ヶ所となっています。増減の対象と考えればよろしいでしょうか。（第1美術室・第2理科室・理科準備室・家庭科室）	内訳書 改修 P. 8 A- 81, 82 図	4ヶ所を正として下さい。契約後、協議の対象とします。
11	PC柱型と既設柱型の隙間が75mm程度なのですが、間詰めコンクリート以外の部分の納まりはどのように考えますか。断熱材貼り・モルタル塗・吹付けには狭すぎるように思え、コーキング等で空気層を設ける場合、別途取合い工事が必要となると思います。	A-21図	改修後の1階・2階各室平面詳細図に記載のとおり、既存柱型のPCフレーム柱材に面する部分は、断熱材の施工は行わず、下地調整のうえ複層塗材のローラー塗仕上として計画しています。
12	解体撤去工事について、内訳書及び図面に電気設備・機械設備の撤去は記載がありません。全て別途工事と考えればよろしいでしょうか。		設備機器の撤去は、別途設備工事にて行います。

番号	質問内容	頁	回答
13	<p>防水改修工事について、現状を下地処理(全面デッキブラシかけ)・下地調整(ポリマーセメントペースト)となっています。</p> <p>クラックのUカットシール等、大規模の補修は無しと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>内訳書 改修 P.5</p>	<p>別途特別な処置を必要とする大規模な補修は無いものと想定しています。</p>